

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1601	P-0082	栄養評価法としてのSGAの信頼性～CONUT法との比較～
1602	P-0711	回復期リハビリテーション病棟における栄養介入と効果について
1603	P-0961	胃癌胃全摘術時の腸瘻造設症例の検討
1604	SS2-08	小児短腸症の周術期～遠隔期における漢方製剤の使用経験
1605	O-207	慢性閉塞性肺疾患患者における経時的変化の検討
1606	P-1131	当院の栄養管理に関する知識の向上と啓蒙活動の実際～NST塾のその後～
1607	Y-071	回復期リハビリテーション病棟におけるサルコペニアは低栄養、低ADLと関連—AWGSアルゴリズムによる検討
1608	P-0265	当院における胃癌手術症例に対するERASに基づいたパスの安全性と有効性の検討
1609	P-0218	滋賀県における食支援の取り組み—滋賀県介護予防推進事業の活動報告
1610	P-1139	NST活動における看護補助者の役割—安全な経口摂取への援助—
1611	O-120	PEG術前の経鼻内視鏡検査時簡易嚥下評価の有用性
1612	S2-03	重症患者における栄養予後指標としての位相角の有用性
1613	O-307	当院における不適切な経鼻経管栄養チューブ留置についての実態調査(第2報)
1614	P-0408	脳梗塞後、胃瘻造設が出来ず、経鼻胃管を用いた経腸栄養と経口栄養で栄養管理を行った1例
1615	P-0261	当院における大腸癌手術に対するERASの導入の経験
1616	P-0282	食道癌周術期患者の経腸栄養離脱率と自宅退院率向上の取り組み—周術期管理専従管理栄養士を配置して—
1617	P-0641	胃瘻造設パーキンソン病患者の便秘症に対するシンバイオティクス食品の有用性について
1618	O-194	後期高齢患者のSGAとODAの観点からみた周術期管理
1619	Y-036	小児における生体電気インピーダンス分析法によるPhase angleの検討
1620	O-271	血液疾患患者の重症化例に対する経腸栄養管理
1621	P-0139	慢性肝疾患における筋肉の質に関わる因子の検討 - 耐糖能障害との関連を含めて -
1622	O-103	NST介入患者での経腸栄養における経口食併用の有用性
1623	O-096	超急性期病態における末梢静脈挿入型中心静脈カテーテルの位置づけ
1624	P-0236	ClostridiumDifficile関連下痢症発症と、抗菌薬とプロトンポンプ阻害薬及びH2受容体拮抗薬併用との関連性

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1625	O-056	循環器集中治療における経腸栄養パスの導入
1626	O-275	回リハ病棟における栄養状態改善と在宅復帰率・ADLとの関連について
1627	S5-04	高齢者に対する周術期栄養学的リスクマネジメント-術前外来と高齢者総合的機能評価(CGA)について
1628	P-0999	食道がん術後合併症が栄養指標に与える影響
1629	P-1034	腹腔-静脈シャント造設後にフィブリンシース形成により静脈カテーテル交換を要した小腸悪性リンパ腫の1例
1630	P-1087	放射線・化学療法を併用した中咽頭癌患者の栄養管理について難渋した1症例
1631	P-0761	小児腸管不全に対する治療の進歩-HPNと経口からの経腸栄養
1632	O-249	糖質調整栄養剤は嚥下障害を合併した糖尿病患者のリハビリテーションのアウトカム改善を促進する
1633	O-066	当院NSTの経静脈栄養 -特に上腕穿刺PICCおよび上腕ポートについて-
1634	O-228	ラット大腸吻合の治癒に対するハイネイーゲルの効果
1635	Y-083	当院の安全な中心静脈カテーテル留置のための医療体制-研修医へ向けたPICC教育-
1636	P-0353	人工呼吸管理を要する急性重症心不全症例への栄養投与
1637	P-0842	パーキンソン病患者に対する栄養介入の経験
1638	O-122	PEGカテーテル交換時のリスクマネジメント(腹腔内誤挿入を防ぐために)
1639	Y-089	NST介入患者での経口食患者におけるリスクマネジメント評価
1640	O-308	NST嚥下チームによる嚥下回診と病棟訓練での摂食機能療法算定の効果
1641	P-0214	後期高齢者における慢性心不全患者の心機能と栄養状態の関連についての検討
1642	P-0962	術後難治性腸管皮膚瘻にて栄養管理に難渋した症例
1643	O-118	急性期病院における胃瘻からのミキサー食投与の経験を通じて
1644	P-0385	看護師を対象にした国内栄養関連文献の動向
1645	P-0864	大腿骨頸部骨折の手術入院患者にリスペリドン処方が食思改善につながった1例
1646	P-1037	頭頸部癌患者における脂肪酸分画の検討
1647	Y-019	在宅重症心身障害児(者)の経腸栄養療法に関わる問題点について
1648	P-0764	プレイルームランチによるこどもが楽しく食事をするための取り組み

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1649	O-153	エイコサペンタエン酸・シスプラチンのTE-1におけるNF- κ B核内移行の併用効果
1650	P-0093	NST介入と未介入の患者の栄養状態の検討
1651	S12-06	終末期がん患者の栄養学的リスクマネジメント -大規模大学病院における緩和ケアチームサポート症例の検討-
1652	P-0886	当科における在宅中心静脈栄養(HPN:home parenteral nutrition)の 現状と今後の課題
1653	Y-098	経腸栄養に使用する栄養セットの運用について
1654	P-0108	いいごはんの日2014アンケート 補助食品
1655	P-1055	Eribulin投与開始時のアルブミン値が治療強度に及ぼす影響
1656	P-0872	職域を越えた栄養士連携による栄養管理の重要性と効果
1657	P-1112	心臓血管術後の透析導入患者に対したんぱく質調整を行い透析離脱した1症例
1658	P-0662	認知症の摂食障害者に対する経腸栄養開始時の家族の状況
1659	P-0893	院外での外科的対応が必要な入院中の重度嚥下障害例が院外コンサルトを受けるまでの課題への取り組み
1660	O-227	臍頭十二指腸術後の早期経腸栄養におけるアルギニン含有栄養剤投与の有効性の検討
1661	P-0015	高齢脳卒中患者の機能回復と自己選択された栄養ケアとの関連性
1662	P-0542	呼吸器装着した低酸素脳症患者の栄養管理の視点からみた回復経過
1663	P-0197	捕食困難な高次脳機能障害患者が経口摂取自立に至った一症例
1664	P-0534	入院高齢者の体格指数低下をきたす要因の分析
1665	P-0231	当院における半固形化栄養剤の使用状況
1666	SS3-02	ICUにおける経腸栄養パスの導入-エビデンスと経験から-
1667	P-0232	経腸栄養剤を固形化する際の成分変化について
1668	F-11	CRP上昇を伴う担癌症例におけるDHA・EPAの効果
1669	O-279	大腿骨頸部骨折術後患者に対するNSTによるリハビリテーション栄養管理の効果
1670	S2-07	超急性期から回復期における一貫した栄養アプローチが治療プロセス、予後に与える効用
1671	P-0892	地域における栄養サマリーの活用と課題
1672	P-0309	胃癌術後S-1化学療法による筋肉量と血液生化学検査の変化

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1673	P-0843	胃癌術後食思低下した認知症患者に対する多職種での関わりの有効性について
1674	P-0183	PEG後の経口摂取の維持は生存期間の延長に寄与するが、誤嚥のリスクがあるためフォローアップが必要である
1675	O-195	食道癌患者におけるサルコペニアが食道切除術後の合併症に与える影響
1676	P-0844	難治性下痢を伴い栄養管理に難渋した超高齢経腸栄養患者の重症感染症にペースト食注入が有効であった一例
1677	P-0561	体重変化と筋肉量の変化の関連性の検討～栄養評価としてのInBody回診～
1678	O-092	高齢者における新しい錠剤包装ESOP TM(Easy Seal Open Package)の使用経験
1679	P-1077	がん患者の食事摂取低下に対する当院の取り組み
1680	P-0707	回復期リハビリテーション病棟の重症患者の低栄養・筋肉量の分析
1681	O-095	橈骨皮静脈カットダウン法による中心静脈栄養ポート留置406例の経験
1682	O-314	摂食嚥下障害をもつ高齢者における嚥下調整食の意義と可能性
1683	O-204	PSからみた誤嚥性肺炎患者の予後
1684	O-075	本邦における腸管不全に対する静脈栄養の現状－2011年の全国調査より－
1685	P-0443	熱傷後皮膚移植術施行患者にNSTが介入し経過良好であった1症例
1686	P-0508	AMG薬剤部におけるNSTセミナーへの取り組み
1687	P-0160	急性期リハビリテーションにおけるNST介入患者の経過からみえたこと
1688	P-0444	当院における現在のNST活動の取り組み
1689	P-0834	多職種でささえる超高齢者の栄養管理
1690	P-0445	NST介入手順変更前後の状況比較
1691	P-0302	当院緩和ケア病棟における終末期癌患者の食事摂取と輸液の検討
1692	O-243	ケトン食療法により難治性てんかん発作が著名な改善を認めた1症例～3年目を迎えて～
1693	P-0074	MNA-SFにおける臥位での脛脛周囲長cut-off値29cmの検討－腓腹筋、ヒラメ筋との相関関係続報－
1694	P-0918	CVポート管理のピットフォール ～自宅での不適切は管理によりCVポート感染を繰り返した1症例～
1695	P-0083	適切な食事摂取量評価のあり方～急性期くも膜下出血患者のケースを中心に～
1696	P-1048	食道がん患者の術前の骨格筋指数は術後の栄養状態に影響に及ぼすか

演題登録番号	演題番号	演題タイトル
1697	P-0375	神奈川NST合宿における人材育成の手法と成果、ネットワーク作り —神奈川NST専門療法士連絡会の取り組み—
1698	S1-05	肝胆膵外科領域における術後感染症リスクと感染症抑制を目指した栄養バンドル管理の実践
1699	O-179	NST活動の今後の課題～スクリーニング項目の検討から～
1700	SS2-05	回復期リハビリテーション病棟での漢方薬導入の補完療法としての意義
1701	P-0845	MNA使用して栄養評価を行った結果見えてきたこと
1702	Y-013	歯科衛生士と看護師における口腔ケアスクリーニング評価の検討
1703	P-0987	大腿骨頸部骨折術後1週間のエネルギー充足率がその後のADL向上に及ぼす影響
1704	Y-037	人工呼吸器管理下の重症心身障がい児者における人工呼吸器代謝モニターによる安静時エネルギー消費量の検討
1705	S5-02	高齢者の外科侵襲下免疫栄養代謝変動からみた周術期栄養学的リスクマネジメント
1706	P-0867	岡山栄養連携懇話会で明らかになった地域連携における栄養教育の重要性